

Machida Dream まちだドリーム

10対0、ゼルビア圧勝!!

6月22日(日)町田市立陸上競技場において関東社会人リーグ後期第4節、FC町田ゼルビア対東邦チタニウムとの試合が行われ10対0の圧勝。勝点を29に伸ばし勝点20の日立栃木、Y.S.C.Cと勝点9差。残り3試合となって次節29日にゼルビアが勝利、もしくは引分ければ優勝が決まる。いよいよ王手だ。



明日、三ツ沢で優勝!

後期 第5節
6月29日(日) 18時30分
VS Y.S.C.C 於: 三ツ沢競技場

次の試合は明日29日(日)、三ツ沢陸上競技場で3位のY.S.C.Cと対戦。ゼルビア以外には負けてないY.S.C.Cだけに油断は厳禁だ。ゼルビアが勝利、もしくは引分ければ優勝。18:30キックオフのナイター。優勝の瞬間をともに分かち合おう。

大雨の中 1500人 ゴールシー さあ、優勝&JFL挑戦へ王手だ

写真提供/安孫子卓郎氏

雨の中でも華麗なパスワーク
前節の引分け、しかもそれまでの7試合中6試合で最終盤の残り5分での失点を繰り返してきたゼルビア。この一週間はチームの雰囲気も重く、それだけにこの試合にはゼルビアの選手の気迫が違っていた。それを鼓舞するかのよう、激しい雨の中をスタンドぎっしりの1500人の大観衆。スタンド全体がゼルビアの選手の背中を押しているかのよう、足元がすべる、ボールが止まる、という最悪のグラウンドコンディションの中をゼルビアの選手がスタートから華麗なワンタッチパスを繰り返して東邦チタニウムを圧倒。
12分に左サイドを破った津田からのセンタリングを受けた山腰が勝又にパス。冷静に押し込んで先制点。均衡を破るともう止まらない。15分には右サイドをドリブル突破した酒井から中央に詰めていたボランチ石堂に渡って左足を振り抜き2点目。1分後には中央で勝又が右側にいた蒲原にパスを出す。蒲原はゴール前を左に横切り左足で3点目。さらに24分には右サイドでフリーとなった森川がゴール前の勝又に出したドンピシャのセンタリングを勝又が右足で軽くあわせて4点目。さらに32分には左サイドの津田から縦のパスを受けた蒲原がそのままドリブルで上がって右足で5点目。全半で5点差をつけて勝負を決める。

観衆に押され後半も5得点
勝負を決めても手が抜けない。雨の中でも増え続ける観衆にゼルビア選手は全カプレーで返礼。51分には左の蒲原からパスを受けた柳崎が中央で競り合いながら6点目。64分には右サイドに開いた石堂からのパスを山腰が決めて7点目。77分にはやはり右にいた石堂からのパスを蒲原が中央左でパスをもらって中央に切り込んでインステップでのミドルシュートで8点目。81分と89分には柳崎と勝又が同じコンビで縦パスからのシュートで9点目と10点目。後半は相手に一本もシュートを打たせないで圧倒。勝又が4得点1アシスト。蒲原が3得点1アシスト。石堂・柳崎のダブルボランチは揃って1得点2アシスト。両サイドバックの津田・森川が1アシストずつ、と全員がすべき仕事して大快勝。



感動の1500人

激しい雨の中
傘をさしながらの大歓声



雨が浮くトラックの上で笑顔の大熱演。
ずぶ濡れになりながらチームとサポーターに力をくれました

6 月22日の試合をゼルビアは『インパクト3000』と題し、Jリーグ入りの基準クリアを意識して3000人集客を目的に掲げておりました。しかし、皮肉にも10時過ぎから激しい雨しかしながらそれにもかかわらずスタンドは傘をさしながらも駆けつけてくれた熱心なファンに包まれました。3000人の目標は達成できなかったものの大雨の中を感動の1500人。ジョズエを見に来たサガン鳥栖（J2）の部長も「すごい人気ですね」とビックリ。選手、事務局みんなが感謝感激感動の一日でした。

世界大会2位、日本大会3連覇の華麗なダンスを披露してくれたとともに、なんと言っても激しい雨の中を気迫に満ちた笑顔のパフォーマンス。チアはチームを励ます応援が本来の仕事。その精神を見事に発揮してチームとスタンドに気迫と元気を注入してくれました。朝から雨模様。雨が降ったら危険なためそもそも演技はできないことになっていましたが、8時の時点で「行きます」と返答。それでも雨が降ったら中止の予定でしたが、激しい雨になったにもかかわらず、激しい雨と危険覚悟でダンスパフォーマンスを決定してくれました。雨にもかかわらず駆けつけてくれているスタンドのファンに刺激されての決行。そしてそのファンとチームをクリムが励ましてくれました。見事なチアにみんな感動です。

ビールの販売がはじまりました 大人も子供も楽しい スタジアムパークへ



雨が降らない部分はギューギュー詰め。雨が降る部分でもカッパを着て、傘をさしての『感動の1500人』の観衆

「こんなにも人が集まるゼルビアの試合。市民の健全な娯楽、健全なスポーツ観戦文化としてゼルビアの試合でお酒が楽しめるように」とゼルビアと一緒に取り組みをしてきておりました町田市酒販組合の皆さんが、関係当局と交渉のすえこの試合から野津田のスタジアムでのビールの販売を開始することになりました。

入口で『ビール、いかがですか?』といかにもスポーツ観戦に来た雰囲気。ゼルビアの市民娯楽としての完成度が高まりました。この日はゼルビアが用意しているシャトルバスの利用も過去最高を記録。相当多くの方が、『ビールの販売開始』を楽しみにしてくれていたようです。「ゼルビアに行けば大人も子どもも一日楽しめる」というスタジアムパークづくりをめざして参ります。

警察とゼルビアの 共同キャンペーン第3弾

幻のシートベルト体験車

朝の9時過ぎ、競技場前大きなトラック。予告しておりました「シートベルト体験車」が登場。「なんとか雨が降らないといね」と言いながら、電源の確保とか準備が完成したところで、激しい雨が。11時には撤収となりました。幻の体験となりましたが、警視庁本庁・町田署からは婦人



飲酒運転撲滅を訴える警察官の横で『ビールいかがですか?』の呼びかけ。異色のコラボですが、要はルールを守ること

警官白バイ部隊の「クイーンスタース」の皆さん等がかけつけ、ゼルビア選手とともに雨の中をシートベルト着用、飲酒運転撲滅の呼びかけ。引き続き警察との共同キャンペーンを展開して参ります。

ゼルビアサッカースクール 夏休み集中スクール

ゼルビアサッカースクールでは夏季集中スクールの開催いたします。8月4日から8日までの5日間。毎日ゼルビア選手とともにサッカー漬けの夏休み。今までサッカーをやったことがないお子さんでもOKです。ゼルビアの選手が運動の基本から高度なプレーまでお教えします。真夏の太陽の下で、夏休みの思い出づくりに来てみませんか。一生の財産となる夏休みがつくれます! (詳しくはホームページ、もしくはお問合せ0427276063、担当・酒井まで)



夢おこし まちおこし 町田チャレンジ

イレブン
ゼルビア2011年宣言

2011年、私たちはJリーグ昇格を実現します。
まちに元気、子どもに夢と希望を運びます。



FC
Machida
Zelvian